

iUがNASEF Japanと連携協定を締結 教育的eスポーツ（eeスポーツ）の推進体制を共同で構築

iU（東京都墨田区、学長 中村伊知哉、<http://www.i-u.ac.jp>）は、2024年12月にNASEF Japan: NPO法人国際教育eスポーツ連盟ネットワーク 日本本部（東京都千代田区、理事長 松原 昭博、<https://nasef.jp>）と連携協定を結び、教育的eスポーツ活動（eeスポーツ）を推進していきます。

活動は既に始動しており、以下の施策を順次展開していく予定です。iUではiUeスポーツプロジェクト（iUeスポーツP：<https://www.i-u.ac.jp/news/23342/>）を、iU専任教員・江端浩人（<https://www.i-u.ac.jp/people/1812/>）が主管するゼミで推進しています。

1. NASEF Japan主催の大会へiUが人員を派遣：2024年12月に実施されたNASEF全日本高校eスポーツ選手権（<https://nasef-nhec.jp/>）の運営人材を派遣いたしました。
2. NASEF Japanが発行するメルマガの運営をサポート：2025年より発行予定のNASEF Japanの定期メルマガをiUeスポーツPがサポートして発行します。
3. iUが2025年度に開講する正規科目「eスポーツ」へNASEFがアドバイス：2025年度より始まるiU新カリキュラム（https://www.i-u.ac.jp/lp/new_phase/curriculum/）に入っている正規科目「eスポーツ」へ助言などをいただきます。
4. 教育的eスポーツのリサーチのアドバイス：NASEF USA（<https://www.nasef.org/>）が実践する教育的eスポーツのリサーチを日本に持ち込むべく、両者で他の教育機関も巻き込み、実施を検討していきます。

■ NASEF Japan について

特定非営利活動法人国際教育 e スポーツ連盟ネットワーク日本本部（NASEF Japan）はアメリカ NASEF の豊富なコンテンツや研究成果の日本への導入に加え、独自コンテンツの開発や現場教員のコミュニティを促進し、次世代を担う主に高校生に対して、e スポーツをツールとして STEAM 教育等の学習に導き、DX 人材やグローバル人材の育成をめざし日本の国力強化に資する貢献を行う 2020 年 11 月より活動を開始した NPO 団体。これまで『e スポーツ国際教育サミット』および『NASEF JAPAN Major Tournament』の開催実績をもつ。

NASEF JAPAN WEB サイト <https://nasef.jp>

NASEF JAPAN 公式 X（旧:Twitter） https://x.com/NASEF_Japan



NASEF JAPAN

国際教育eスポーツ連盟ネットワーク 日本本部

■ iUe スポーツ戦略

iU は、ディプロマポリシーで掲げるイノベーション人材育成のさらなる強化策の一環として、「iU e スポーツ戦略」を策定しました。今後 iU はイノベーション教育や研究活動の一つの大きな柱として e スポーツを位置付け、e スポーツ関連企業とのさまざまなプロジェクト活動を中心として、多くの教育的施策を実施する計画です。具体的な計画項目は以下の 6 点です。

- 1.e スポーツを学ぶ実践的カリキュラム構築
- 2.e スポーツ活動への科目単位認定
- 3.e スポーツ活動への学内施設整備
- 4.e スポーツを軸とした学校コミュニティの発足

*超教育協会と連携し、大学、専門学校、高専、小中高と交流し、e スポーツ普及のための提言やイベント活動を行う

- 5.e スポーツによる地域貢献
- 6.e スポーツ関連各種イベントの実施

■ iU 専任教員・江端浩人について



iU 教授、江端浩人事務所 代表、MAIDX LLC 代表、AIMONDO 事業顧問

米ニューヨーク・マンハッタン生まれ。米スタンフォード大学経営大学院修了、経営学修士（MBA）取得。伊藤忠商事の宇宙・情報部門、IT ベンチャーの創業を経て、日本コカ・コーラでマーケティングバイスプレジデント、日本マイクロソフト業務執行役員セントラルマーケティング本部長、アイ・エム・ジェイ執行役員 CMO、ディー・エヌ・エー（DeNA）執行役員メディア統括部長、MERY 副社長などを歴任。現在は MAIDX LLC、iU 教授、江端浩人事務所代表、AIMONDO 事業顧問等として各種企業のデジタルトランスフォーメーションや AI 活用の次世代デジタル人材の育成に尽力している。メンバー7,600 名次世代マーケティングプラットフォーム研究会主宰。MGC マーケティングギルドコミュニティメンバー/代表理事。

iU では起業論（アントレプレナーシップ）を担当し、2023 年より iU で e スポーツプロジェクトを牽引し、2024 年には eSports Room を設置、2025 年度より正規科目として「e スポーツ」を開始予定。

<大学概要>

■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆー）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

情報と経営でイノベーションを起こす人材を育成する、デジタルとビジネスの国際大学。

AI、ソーシャル、web3、eスポーツ、デザイン思考、メディア、VR/AR、マーケティング、オタク、メタバース、セキュリティ……。プロジェクト授業、4ヶ月インターン、そして恐らく世界初の「全員起業」。

全員が起業に成功すれば就職率がゼロになるので、目標就職率ゼロ。 起業数48、起業増加率日本一。

だが多くは失敗する。失敗から学ぶ「失敗大学」。コンピテンシー：行動偏差値がトップ級。 結果、就職率97.5%。

連携企業737社、客員教員1,160人。学生より教授のほうが多い、プロのコミュニティの中で学ぶ大学。

研究所「B Lab」をベースとして、地域DX、超校歌、超人スポーツ、ニューロダイバーシティ等103プロジェクトが走っている。

2025年度には、eスポーツの学習・活動・インターン・起業を行う正課「eスポーツ」も設ける。

入学式、卒業式などイベントは学生が企画・運営。自分でつくる大学。デジタル1st。日本初のPC・ネットあり入試を導入。

理念は「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する」。

それ、おもしろい？ それ、あたらしい？

■学長



京都大学特任教授、東京大学研究員、デジタル政策財団理事長、CiP協議会理事長、国際公共経済学会会長、日本eスポーツ連合特別顧問、理化学研究所コーディネーターなどを兼務。

1984年、ロックバンド「少年ナイフ」のディレクターを経て郵政省入省。MITメディアラボ客員教授、スタンフォード日本センター研究所長、慶應義塾大学教授を経て、2020年4月よりiU学長。

内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省などの参与・委員を歴任。

著書に『新版 超ヒマ社会をつくるーアフターコロナはネコの時代ー』（ヨシモトブックス）、『コンテンツと国家戦略』（角川EPUB選書）など多数。

1961年生まれ。京都大学経済学部卒、大阪大学博士課程単位取得退学。博士（政策・メディア）。

■所在地

・本校舎：東京都墨田区文花1-18-13

・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：本校舎
右：サテライトオフィス

・学生数：698名 ・専任教員数：27名

■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

■ 学びの特色

「ビジネス」「ICT」「グローバルコミュニケーション」この3つが学びの柱

① 論理的思考で世の中に変革を起こす【ビジネス】

ビジネスの仕組みを理解し、マーケティング、マネジメント、財務、法務などの専門知識を学習
さらに、必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、課題発見からビジネスプランの立案までを繰り返し学ぶことで、実践力を身に付ける

② 情報通信技術の可能性を知る【ICT】

急速に進化する世界で自身のアイデアを形にし、世界へ発信する力となるデジタル技術を身に付ける
プログラミングやデータ処理、ネットワークといった基礎技術から、AI、データサイエンスなどの最新領域をカバーするカリキュラムを展開

③ 国境を越えて世界中の人と協働する【グローバルコミュニケーション】

卒業後に現場で生きるビジネス英語を中心に、異文化理解、国際情報やグローバルビジネスを学び、ボーダーレスな共創・活躍を実現するための多角的な国際感覚を養い、英語でのビジネスピッチが行えるまでを学び、実社会で活躍できる人材を育成

全員インターンシップ×全員起業×オンライン学習

- ・インターンシップとリアルプロジェクト：1人640時間のインターン、実ビジネスの中でハンズオンのリアルプロジェクト教育を実施
- ・全員起業：必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、全員が在学中に起業にチャレンジ。希望者には事業化まで伴走するプログラムや資金提供、大学の所在地を使った登記などをサポート
- ・オンラインを活用した授業サポート：自ら積極的に学ぶための環境を用意

■ 育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL : 03-5655-1555 E-mail : info@i-u.ac.jp